

埼玉りそな銀行のサステナビリティの取り組み

りそなグループの「役割」と「目指す姿」

果たすべき役割

- リテールを中心とするお客さまのSX(サステナビリティ・トランスフォーメーション)*を金融サービスを通じて担うこと
- お客さま一社一社、一人ひとりのお取組みを、社会全体のSX*実現に向けた大きな社会的インパクトに変えていくこと

目指す姿

- お客さまりそなも、変化への適応力を備えたビジネスモデル、ライフスタイルへ進化を遂げること
- お客さまのSX*に最も貢献する企業になること

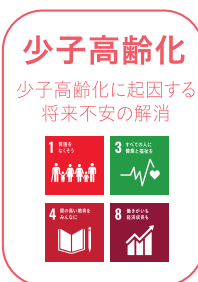
※当グループでは「持続可能な社会に向けた世の中の変化を先取りし、企業のビジネスモデルや個人のライフスタイルを自ら変化させていくこと」と整理しています

2030年SDGs達成に向けたコミットメント



地域

地域経済の活性化



少子高齢化

少子高齢化に起因する将来不安の解消



環境

地球温暖化・気候変動への対応



人権

ダイバーシティ&インクルージョン

金融サービスを通じて、活力あふれる地域社会の実現に貢献していくため
りそなグループとして、優先的に取り組むべき環境・社会課題を特定し、コミットメントを公表しています

詳細はこちらをご覧ください



サステナビリティ長期目標

詳細はこちらをご覧ください▶



リテール・トランジション・ファイナンス*目標

2021年度～2030年度までの累計取扱高10兆円

※トランジションとは、現在の状態から次の状態に移行・変化すること
お客さまの意識・行動のトランジションに向けて、現在地からの着実な前進に資するファイナンスを称しています

当グループにおけるカーボンニュートラル目標

自社調達電力の再生可能エネルギー化を積極推進し、当グループのエネルギー使用に伴うCO2排出量を2030年度までに実質ゼロにする

当グループにおける女性登用・活躍推進・拡大目標

2030年度までに

- りそなホールディングスの女性役員比率30%以上
- グループ6社*の女性経営職階比率20%以上
- グループ6社*の女性ライン管理職比率40%以上

※グループ6社とは、P.3グループ構成図にある銀行と持ち株会社6社です

埼玉県 SDGsパートナーに登録されています



お客さまの声をぜひお聞かせください

本誌に関するアンケートを実施しています
お手数ですが、下記URLまたは二次元コードよりアンケートの送信をお願いします



<https://www2.resona-gr.co.jp/seminar/saitamaresona/seq220012/index.html>

埼玉りそな銀行TODAYで
もっと知りたいことを
送ってみましょうか



埼玉りそな銀行のホームページもご覧ください **埼玉りそな銀行Q**

発行／2022年7月 株式会社 埼玉りそな銀行
〒330-9088 埼玉県さいたま市浦和区常盤七丁目4番1号 TEL 048-824-2411(代)



SAITAMA RESONA TODAY

2022年度
ミニディスクロージャー誌

特集

地元埼玉とともに
歩んできた
感謝を込めて



埼玉りそな銀行 蔵の街出張所(国の登録有形文化財)
1918年完成／2020年6月まで有人店舗として営業

「埼玉県の皆さまに信頼され、 地元埼玉とともに発展する銀行」を 目指します



代表取締役社長
福岡 聡

ごあいさつ

皆さまには、平素より埼玉りそな銀行をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

ご挨拶にあたり、コロナ禍の長期化により影響を受けられた皆さまに謹んでお見舞い申し上げます。

長引くコロナ禍の中、ロシア・ウクライナ問題の影響も加わる等、非連続の変化が起こる不確実性の高い時代を迎えるとともに、少子高齢化、SX・DX等の中長期的な連続した変化も同時進行的に進む等、世の中は社会構造変化の歴史的な分岐点にあるといえます。

当社では、中期経営計画におけるキーワード「枠を超えた共感」のもと、迅速・柔軟な資金繰り対応やアフターコロナを見据えた経営改善支援、また中長期的な構造変化へ対応するための創業支援やSX・DX支援、人生100年時代を支える資産形成・承継サポート等、社会構造変化への対応に向けたお客さまのさまざまなこまりごと解決に取り組んでいます。

また、コロナ禍において子どもの貧困が深刻化する中、従業員が起点となりフードドライブ活動を各拠点で実施する等、地域のこまりごとを起点としたSDGsへの取組みも広がりを見せつつあります。

2021年10月には、地域課題解決型の事業会社「地域デザインラボさいたま」を設立し、まちづくりや行政が取り組む事業へのコンサルティングを手掛ける等、従来の銀行の枠組みを超えて、地域が抱える課題解決支援をスタートさせています。

中期経営計画最終年度となる本年度も、絶えず変化するお客さまのこまりごとに、より広く・深く・長く共感し、お客さまと伴走し、価値共創に取り組んでまいります。

2023年3月に、当社は営業開始より20年を迎えます。リーマンショックに端を発する金融危機や東日本大震災をはじめとする災害等を経てきましたが、大きな環境変化の中で、これまで地域金融としての役割を全うし続けることができたのは、埼玉県の皆さまのご支援あつてのものとおらためて感謝申し上げます。

埼玉県も昨年150周年を迎え、時代の節目にあります。そうした中、新たに「埼玉県5か年計画」を策定し、「日本一暮らしやすい埼玉」の実現に向けて、次の150年を見据えたスタートを踏み出しました。

当社としても、創業以来掲げる『埼玉県の皆さまに信頼され、地元埼玉とともに発展する銀行』の実現に向け、当社設立にゆかりのある渋沢翁が掲げた「道德経済合一」の理念が息づく地域金融機関として、これからの20年、更にその先も埼玉県の皆さまのご信頼・ご期待にお応えし、お役に立ち続けるという使命を力強く果たしてまいります。

「価値の良い流れを創り出す」共創社会のハブとして、また地域・お客さまの持続可能な未来に向けた身近で頼りがいのあるパートナーとしての存在価値を発揮できるよう、役職員一丸となって挑戦してまいります。今後ともより一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2022年7月

CONTENTS

- 1 トップメッセージ
- 3 会社概要
- 4 特集

地元埼玉とともに歩んできた感謝を込めて

- 7 個人のお客さまへ
- 9 法人のお客さまへ
- 11 ネットワーク
- 13 エリア情報 埼玉中央地域
- 14 埼玉東地域
- 15 埼玉西地域
- 16 埼玉県央・北地域
- 17 埼玉県からのお知らせ
- 18 情報ディスクローズ

「これまでも」、そして「これからも」
埼玉県の皆さまに信頼され、
地元埼玉とともに発展する銀行を目指し、
変革に挑戦してまいります

りそなグループの構成図 (2022年3月末時点)

※()内は持株比率



会社概要

名称(英文名)	株式会社 埼玉りそな銀行 (Saitama Resona Bank, Limited)
本店所在地	埼玉県さいたま市 浦和区常盤七丁目4番1号
代表者	社長 福岡 聡
従業員数	3,111人
資本金	700億円
株主(持株比率)	株式会社りそなホールディングス(100%)
設立日	2002年8月27日 (営業開始日2003年3月3日)
有人店舗数	128店(うち埼玉県内125店)
店舗外ATM	282ヶ所

(2022年3月末時点)

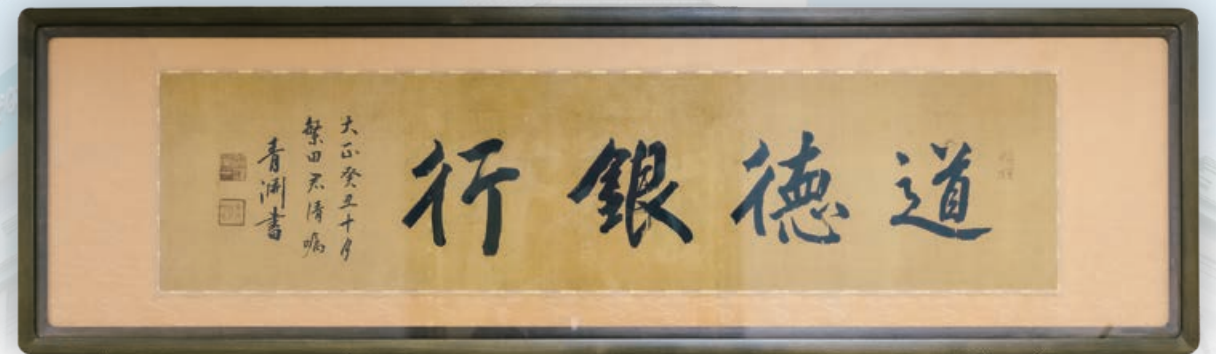
埼玉りそな銀行 Q



特集 TOPICS

地元埼玉とともに歩んできた 感謝を込めて

2023年3月、
おかげさまで
20年を迎えます



当社の源流の一つである黒須銀行の創立15周年を祝して、渋沢栄一翁から贈られた書。黒須銀行は、庶民の道徳の結晶である貯蓄を資本としていること、学校には有利な利子をつけ、利益の中から寄付を行っていること等により、世間から「道徳銀行」と呼ばれました。

埼玉りそな銀行は、この書を収めた扁額を本社応接室に飾り、「道徳経済合一」の考え方を大切に、地域とともに発展する銀行を目指し続けます。



地元埼玉とともに 歩んできた感謝を込めて

埼玉りそな銀行は、2023年3月に営業開始から20年を迎えます

「埼玉県の皆さまに信頼され、地元埼玉とともに発展する銀行」を目指して、
埼玉県の皆さまとともに歩んできた20年を振り返ります

2003.3

埼玉りそな銀行として
営業開始

2012

セブンデイズプラザ設置開始
(現在、県内では大宮・川口・南越谷・
川越・熊谷・上尾にて営業)

2013

りそなグループ
コミュニケーション
キャラクター
“りそにゃ”誕生

2015

りそなグループ
公的資金完済

2004

窓口営業時間を
平日午後5時までに

2005

りそなキッズマネー
アカデミー開校

2005

県のマスコットに
「コバトン」が任命される

2002

FIFAワールドカップが
埼玉スタジアム2002で開催

2018

・プレミアサロンうらわ開設
・ビジネスプラザさいたま設置

2020

信託兼営認可取得
人生100年時代の
より様々なニーズに
ご対応可能に



2019

・ラグビーワールドカップが熊谷市で開催
・渋沢栄一翁が新一万円札の肖像に決定

2015

圏央道の県内区間
が全線開通



カシワJCT

埼玉県のあゆみ

DX
デジタル
トランス
フォーメーション

社会変化がもたらすベネフィットを
ご提供します

2018

りそなグループアプリ取扱開始

多くのお客さまにご利用いただいています
セットアップ件数100万件突破(前年同月比 1.3倍) ※2022年3月末現在



りそなキャッシュレス・プラットフォーム取扱開始

導入店舗数4,541店 地方公共団体でも導入いただいています ※2022年3月末現在

2022

りそなデジタルハブ(株)設立

お客さまの様々なDXニーズに対応するため、コンサルティング会社、
ITベンダーと共同出資し設立しました

2022

埼玉県5か年計画～日本一暮らしやすい埼玉へ～スタート

2021

埼玉150周年

SX
サステナビリティ
トランス
フォーメーション

「地域×SDGs」を推進します

2018

2030年SDGs達成に向けたコミットメント制定

※詳細は裏表紙をご覧ください

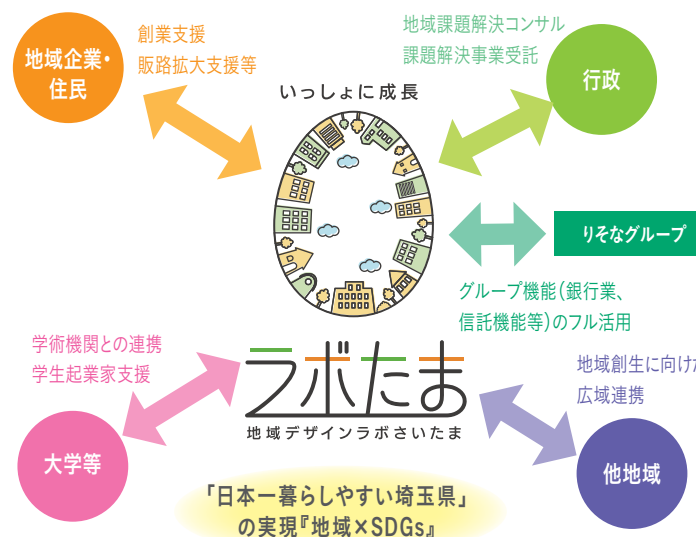
2021

サステナビリティ長期目標設定

(株)地域デザインラボさいたま(愛称:ラボたま)設立

地域社会のSX実現へのアプローチ ラボたま

地域とともに、地域の課題を解決するパートナー



複雑化する地域のこまりごとを
デザイン思考で捉え、「広く・
深く・長く」地域の発展に伴走
していく会社です。
地域を巻き込み地域課題解決の
ハブ機能を発揮することで、
地域の自律的好循環を創出し、
持続可能な地域社会づくり、
地域との価値共創を目指します。

日々の活動配信中



ホームページ



facebook

個人のお客さまへ

暮らしのパートナーとして

これからの埼玉に深く関わる「こまりごと」も、ぜひ埼玉りそなにご相談ください



資産運用したい

例・投資信託
・ファンドラップ
・NISA
・定期預金



お金を借りたい

例・住宅ローン
・カードローン
・フリーローン
・マイカーローン
・教育ローン



将来や万に備えたい

例・保険
・相続・承継
・きょういく信託
・iDeCo



便利にお得に使いたい

例・マイゲート
・りそなグループアプリ
・りそなクラブ
・りそなデビットカード(VISA)
・クレジットカード
・Pay-easy(ペイジー)
・税金料金払込サービス

人生100年時代をサポート



埼玉りそな・グローバルバランス・プラスESGファンド(愛称:SaitamaDGs)

中長期の資産形成として国際分散投資やESG投資による運用を行うとともに、埼玉県債を運用ファンドに組み込んだ投資信託です。収益の一部を埼玉県の「新型コロナウイルス感染症対策推進基金」に寄付しています。

くわしくはこちら



ファンドラップ頼れる安心サービス

りそなファンドラップ(代理人特約)をご利用のお客さまが、ご家族をあらかじめ代理人に指定することで、代理人に資産管理をおまかせできる特約です。



認知症保険toスマイル

認知症との関連が明らかにされている歯の健康度に応じて保険料を割り引く認知症保険です。(引受保険会社:ネオファースト生命保険)



頼れる安心特約付き定期預金

本人あるいはあらかじめ指定した代理人となるご家族の申出で、代理人が医療費・介護費・税金を引出せる「頼れる安心信託」に切替えられる特約付きの定期預金です。

これからの埼玉は…

高齢化
スピードが速い

元気で長生き
したいものだわ

人生100年
時代の不安に
お応えします



認知症エコシステム

埼玉県民の皆さまが末永く健康で安心して暮らせる地域社会を実現するため、認知症の共生と予防に取り組むエコシステム(「認知症エコシステム」)構築を目指しラインナップをご用意しています

埼玉県が
「日本一暮らし
の実現をサポ

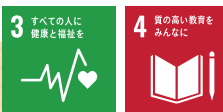
掲げる
やすい埼玉へ」
ートします

これからの埼玉は…

人口に対し
医師が足りない

収入はないけど
医療系国家資格を
取るために
教育ローンを
組みたい

医療系
国家資格取得を
目指すあなたに



医療人財の育成をサポート



りそな教育ローン学生プラン

医療・介護系の国家資格取得のために進学する方を対象とした教育ローンです。将来の見込み年収で審査を行うため、学生や学び直しのために退職した場合など、収入がなくてもお申込みでき、公的な奨学金で対応できない入学金や授業料等まとまった資金のお借入も可能です。

くわしくはこちら



※投資信託は価格変動があり、元本を棄損するおそれがあります。詳細は店頭にご用意しております契約締結前交付書面等でご確認ください。
株式会社埼玉りそな銀行 登録金融機関 関東財務局長(登金)第593号
加入協会:日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

誰もが輝く社会の実現をサポート



LGBTQに対応した住宅ローン

同性パートナー同士でもペアローンや収入合算・物上保証人の取り扱いを可能としています。

くわしくはこちら



埼玉りそなSDGs遺言信託/マイトラスト

お客さまの財産の遺贈先・受取先に「子ども食堂・未来応援基金」等の基金を指定し、「子供達のために寄付したい」「地域社会に貢献したい」等のお客さまの想いにお応えし、SDGsの実現の後押しをします。

くわしくはこちら



埼玉りそなのフードドライブへの取り組み

地域の子ども食堂運営に携わるお客さまとの交流を通じ、子どもの貧困課題を知り、少しでも力になりたいとの想いを持った従業員によりフードドライブ※が始まりました。活動は各地域の拠点に広がり、2022年6月現在で35拠点・9,000点を超える贈呈につながっています。

※フードドライブとは… 家庭等で余っている食品等を
持ち寄って寄付することを言います

未来を担う子どもたちをサポート



みらいE-usプロジェクト

SDGsに関連する商品の収益の一部を公益財団法人に寄付し、財団が奨学金として高校生・大学生に給付することで経済的課題を抱えている学生をサポートします。

くわしくはこちら



未来を担う子どもたちへの金融経済・キャリア教育

金融リテラシーの向上や金融犯罪に関する教育、キャリアを考えるセミナー等、未来を担う子どもたちへの教育にも取り組んでいます。

主な取り組み
小学生向け:キッズマネーアカデミー
中学生向け:ティーンズマネーアカデミー
高校生向け:キャリアセミナー、金融経済教育プログラム
大学生向け:寄付講義

これからの埼玉は…

未来を創る子どもたちの
育成がより重要に

資産運用や
遺す対策をしたい
せっかくなら
良い未来づくり
につながる商品
はないかな

将来世代や地域の
力になりたい、
その想い
にお応えします



これからの埼玉は…

ダイバーシティ&
インクルージョン

同性パートナーと
ペアローンを
組んで住宅を
取得したい

パートナーと
暮らして
いくために



法人の
お客さまへ

事業のパートナーとして

りそなグループのさまざまな機能を活かし
お取引先企業の皆さまを積極的にサポートします

創業支援をサポート

埼玉りそな創業応援ファンド(ローン)

外部機関による事業計画策定支援とご融資後の当社の創業支援デスクによる伴走支援を組み合わせることで、創業企業の成長をサポートします。

くわしくはこちら



埼玉りそな創業応援投資事業有限責任組合

(通称『埼玉りそな創業応援ファンド(エクイティ)』)

県内の創業企業の投資育成や経営支援に取り組むPE&HR株式会社が運営する投資ファンドへの出資を通じて、財務・経営の両面から地域の創業企業をサポートします。

くわしくはこちら



DXをサポート

りそなキャッシュレス・プラットフォーム(加盟店サービス)

流通業(小売・飲食店)やサービス業の法人のお客さま、行政等に決済方法をご提供します

くわしくはこちら



- 多種多様な決済手段に対応
- 決済端末は1台でレジ周りをシンプル化
- 決済端末を無償提供(端末の代金・設置費用・保守費用を無償化)
- 低水準の手数料率
- 入金サイクルを短縮し資金繰りをスムーズに

事業承継をサポート

自社株承継信託

事業承継は、企業の安定運営・発展に欠かせない重要な問題です。信託機能を活用し、様々なニーズにお応えします。

くわしくはこちら



相続型(遺言代用型)

企業オーナーに相続が発生した場合に速やかに後継者へ自社株を移転することができます

議決権留保型

企業オーナーが経営権を確保したまま、自社株の財産権を後継者へ贈与することができます

資金調達
各種ご融資、社債発行などの資金調達

課題解決支援
課題解決をサポートする情報発信・交流拠点
ビジネスプラザさいたま



信託機能
グループネットワークを活かした信託機能のご提供
・企業年金
・自社株承継信託
・遺言信託など

決済手段
さまざまなチャネルを活かした決済手段のご提供
・りそなビジネスダイレクト
・りそな外為Webサービス
・りそなキャッシュレス・プラットフォーム
・りそなネット・りそなPayResort

海外進出支援
アジア・米国における海外展開支援ネットワーク
・現地情報のご提供
・支援機関との連携

当社は創業したばかり成長をサポートしてくれる仕組みがあるといいな



取引先からCSR調達を求められたがどう取り組もう

SDGsの機運が高まっている当社での取り組み方はどうするか



お客さまからキャッシュレス支払いができるかよく聞かれる対応しなければ...



お客さまのサステナブルな事業の実現をサポートします

今すぐに自社株を渡すつもりはないが後継者は決めておきたい

相続型(遺言代用型)

利益が上がり年々当社の株価も上がっている経営権は持ちつつ自社株は比較的価格の低いうちに後継者に渡すことはできないか

議決権留保型

SXへの取組みを深化させたい



SDGs・SXをサポート

埼玉りそなSDGsコンサルファンド

埼玉りそなSDGs為替予約

簡易コンサルティングサービス選択肢からプランの一つ選択。事業資金のご融資もしくは為替予約に併せて、りそな総合研究所によるSDGsに関する簡易コンサルティングサービスを無料で提供する商品です。

- カーボンニュートラル対応支援コンサルティング
- SDGsマッピング・SDGs宣言書(PR支援)作成支援コンサルティング
- 社内浸透支援コンサルティング
- サプライチェーンリスク対応支援コンサルティング

くわしくはこちら



ESG目標設定特約付融資「TryNow」

ご融資の際に、お客さまにとって把握しやすく行動に移しやすい目標を共に検討し設定。目標設定後は定期的に達成状況の検証を行い、達成した場合にはお借入金金利を優遇します。「埼玉県SDGsパートナー登録制度」とも連携しています。

くわしくはこちら



埼玉りそなSXフレームワークローン

大企業を中心に取組みが浸透しているサステナビリティ・リンク・ローンは、お借入れの都度外部評価機関から認証を受ける必要があります。認証を内包したパッケージ型の商品で、認証取得に伴う目標設定などの手続きを簡略化させ、お客さまのサステナブル経営の実践を支援します。

くわしくはこちら



SDGs関連私募債

私募債を発行されるお客さまから受け取る手数料の一部を活用して、当社がSDGs関連団体や学校等へ寄付を行います。

- 埼玉りそなSDGs私募債『日本一暮らしやすい埼玉』推進ファンド
- 埼玉りそな寄贈型CSR私募債(寄贈品コース・寄付コース)
- SDGs推進私募債

『日本一暮らしやすい埼玉』推進ファンド



埼玉りそな寄贈型CSR私募債(寄贈品コース)



埼玉りそな寄贈型CSR私募債(寄付コース)



地域とともに発展する 埼玉りそな銀行のネットワーク



各店舗の詳細は当社HPをご覧ください

埼玉りそな銀行 店舗のご案内

海外ネットワーク

- 海外駐在員事務所
- りそなマーチャントバンクアジア
- りそなブルダニア銀行(現地合併銀行)
- りそな・インドネシア・ファイナンス
- 提携銀行など
- ★ りそなグループの社員が駐在



国内ネットワーク

りそなグループ有人店

北海道・東北 3	北関東・甲信越 8	中部・東海 8
関西圏 503	中国・四国 1	九州 5

※2022年3月末現在

舗数 合計 **815** 店

首都圏 **287**

埼玉りそな銀行
有人店舗数 **128** 店

うち
埼玉県内 **125** 店

さいたま市内の店舗



キャンプ(長瀬町)

ふかや花園プレミアム・アウトレット(深谷市)

深谷テラス ヤサイな仲間たちファーム(深谷市)

秩父鉄道 SLパレオエクスプレス(熊谷市～秩父市)

三峯神社(秩父市)

埼玉県央・北地域

埼玉西地域

埼玉東地域

埼玉中央地域

凡例

- 中央地域 支店
- 東地域 支店
- 西地域 支店
- 県央・北地域 支店
- 特定店
- 住宅ローン相談プラザ 近接・併設店
- ビジネスオフィス
- プレミアサロン
- 主な高速道路
- 新幹線
- JR
- その他の鉄道

埼玉県5か年計画

～日本一暮らしやすい埼玉へ～

- 安心・安全の追求
- 誰もが輝く社会
- 持続可能な成長

県庁支店・さいたま営業部・東京支店
担当役員 忍田 昇一

地元埼玉と共に発展する銀行を目指し、りそなのネットワークを生かして「日本一暮らしやすい埼玉」の実現を後押ししてまいります。



日高市巾着田曼珠沙華(日高市)

● 東京

エリア
情報
PICK UP埼玉
中央 地域

豊かな未来づくりに向け伴走します

主要な駅周辺の開発が活発に行われており、交通網の充実した地域です。地域の持続可能な発展と豊かな未来づくりの実現に向け、最適なサービスをご提供してまいります。

地域営業本部長 内田 政美

埼玉
東 地域ライフステージのあらゆる場面で
伴走します

河川や葛西用水などの用水路が街に溶け込み、調和している地域です。ライフステージのあらゆる場面でお客さまに伴走し、お客さまにとって最良のサービスをご提供してまいります。

地域営業本部長 毛塚 勝彦



©株式会社エスエス 島尾望



フードドライブ贈呈品(一部)



大宮門街がオープン

大宮支店に隣接する敷地に、2022年4月大宮門街がオープンしました。地下3階・地上18階建からなる館内には、「市民会館おおみや」の役割を受け継いだRaiBoC Hall(レイボックホール)、オフィスエリアが稼働を始めており、クリニック、小売店や飲食店なども順次オープンとなる予定です。



大人気「浦和ガチャタマ」

ガチャタマは、地域活性化を目的に企画・発売されている地域の魅力を「マニアックに追及」したカプセルトイです。地域になじみのある方をターゲットに企画されており、地域で親しまれているものをモチーフに使用したアクリル製のキーホルダーがランダムに出てきます。2022年3月に発売された浦和ガチャタマ第三弾では、ラインナップのひとつとして浦和中央支店前の「からくり時計」をモチーフとしたものが発売されました。



オモide

ウラ

20年前は…

川口
支店より

2001年に市内で初の地下鉄、埼玉高速鉄道が開通しました。

お客さま目線の徹底

川口市は住みやすく、再開発の進んでいる地域です。納税・決済業務などのDX化も進めています。私は、チームリーダーとして店頭業務の旗振り役を担っています。お客さまに対しては、お話をよく聞いたうえで、必ずプラスαのご案内をするよう心掛けています。より分かりやすい言葉でお伝えすることを意識しており、「こんなになんでも話せると思わなかったし、気分良く帰れます!」と喜んでいただいたこともあります。店内では、挨拶、感謝の言葉などコミュニケーションを大切にしています。社会の変化やお客さまのニーズに合わせて相談を承れるよう日々努力し、これからも、お客さま目線で、お客さまのために何ができるかを追求し続けます。

川口支店
営業課
羽鳥 舞

AREA VOICE

頼りにしていただける銀行員を目指して

栗橋はかつて関東三大関所のひとつである栗橋関所がおかれた交通の要衝として栄え、最近では産官学連携による街づくりが進行するなど改めて注目を集めているエリアです。私は法人渉外担当として地域の中小企業のお客さまの良き相談相手となり、こまごごとを伺い解決すべく日々活動しています。常にスピーディーでタイムリーな情報提供を心掛け、お客さまがまだ気づいていないこまごとの想定とニーズ喚起を繰り返し行っています。先日、近年急成長中の地元企業に資金調達の手段の一つとしてSX関連商品を提案したところ、今までにない提案と大変喜んでいただきました。これからも急速に変化する時代でも真っ先に相談され、頼りにしていただける銀行員を目指します。

栗橋支店
渉外課
近藤 敦也

各地で広まるフードドライブ活動

当社では2020年秋に加須・騎西支店から始まったフードドライブ活動が、各地で広がっています。子どもの7人に1人が相対的貧困状態にあると言われる今、何か力になりたいと考える従業員が増えており、それぞれの支店が所在する地域とコミュニケーションを取って、地域の子どもの支援団体に寄付する活動につながっています。2021年11月、久喜エリアでは、地域に本社工場を置くお客さまと共にフードドライブ活動を実施しました。贈呈式では、市内で活動する9つの子どもの支援団体様に食料品等を寄贈し、支援活動にお役立ていただきました。地域あってこそ私たちです。引き続き地域のためにできることを探し実践していきます。

20年前は…

栗橋
支店より

“栗橋町”でした。2010年に久喜市となりました。



和光市・新座市・朝霞市・志木市・富士見市・ふじみ野市・所沢市・三芳町・川越市・川島町・入間市・狭山市・飯能市・日高市・鶴ヶ島市・坂戸市・東松山市・毛呂山町・越生町・鳩山町・ときがわ町・小川町・嵐山町・滑川町・吉見町・東秩父村(順不同)

こまりごと解決のため伴走します

自然豊かで商工業が盛んな地域です。地域のお客さまのこまりごとを起点に、従来の銀行の常識や枠組みにとらわれず新たな価値をご提供してまいります。

地域営業本部長 内田 康将



上尾市・伊奈町・桶川市・北本市・鴻巣市・羽生市・行田市・熊谷市・深谷市・上里町・神川町・本庄市・美里町・寄居町・長瀬町・皆野町・小鹿野町・秩父市・横瀬町(順不同)

身近で頼りがいのあるパートナーとして伴走します

農業・商業・工業それぞれがバランスよく広がっている地域です。地域の身近で頼りがいのあるパートナーとして、質の高いサービスをご提供してまいります。

地域営業本部長 栗井 邦彦



飯能河原



鴻巣のポピー畑



飯能河原の地域課題解決に向けて

飯能河原は、都市部からのアクセスも良く豊かな自然環境があることから、県内外から多くの観光客が訪れます。2021年は、コロナ禍で観光客が集中し8月から2か月間河原を閉鎖せざるを得ない状況となってしまいました。そこで、適切な利活用の実現に向けて埼玉県・飯能市・奥むさし飯能観光協会で2022年4月～5月に実証実験を実施しました。地域課題解決に向け、伴走支援を続けていきます。



「ところざわサクラタウン」で電子コインの実証実験

株式会社KADOKAWA・富士通株式会社・Ridgeline株式会社と共に、ところざわサクラタウンにて、アニメなどのキャラクターをデザインした電子コイン「サクラタウンコイン」による電子通貨決済の実証実験を実施しました。2021年11月～2022年4月にかけて、キャッシュレス決済が普及する中、デザイン性のある電子コインが地域振興にどう役立つのかを検証しました。

20年前は…

上福岡支店より

“上福岡市”でした。2005年にふじみ野市となりました。

AREA VOICE

お役に立てる最適なお提案を

上福岡は都心からのアクセスも良く昔ながらの街並みも残る街です。私は個人のお客さまのこまりごとの解決に向けた金融資産の運用や、相続に向けたご準備、土地の活用等幅広くご提案しています。心がけていることは、会話の中からお客さまの気持ちやニーズを見つけ、提案につなげることです。いつでもご相談いただけるようお声がけをするともに、お客さまにとって真に必要なと考えることは、熱意をもって真摯に話をしています。ご提案の幅を広げるべく、日々勉強も続けています。税制や外部環境は日々変化している一方、昔ながらの感覚を大切にしているお客さまも沢山いらっしゃいます。潜在的なこまりごとを拾い上げて共有し、お役に立てる最適なお提案をしていきたいです。

上福岡支店
渉外課

光枝 加織



これからも「恩返し」

ひな人形と花のまち「こうのす」は、県内トップクラスの住みやすさを誇ります。課題発見力が問われる時代です。お客さまと将来を共有し、一緒に課題を見つけ、それに向かったの備えにお役立ちしたい—そのためにはお客さまと確り話すこと、気軽に話していただけることを心がけています。支店のメンバーには自ら考える人になってもらいたいと、業務の基本や考え方(=型)を伝えていきます。「型」を知ってはじめて「型破り」(=自ら考える)ができると思います。私が涉外に出た頃の頃、公的資金注入がありました。「困ったときはお互いさま」と応援くださったお客さまのことは忘れません。これからも恩返しの意を込め、サステナブルな地域づくりの一助になりたいと考えています。

鴻巣支店
支店長

河野 大士



深谷テラス ヤサイな仲間たちファームがオープン

野菜の魅力を体験できる複合型施設が、2022年5月にオープンしました。季節に合わせたさまざまな野菜を栽培する「体験農園」では収穫体験ができ、施設内の「マルシェ」では地域で採れた旬の野菜や果物、加工品を購入可能。野菜のスペシャリストから、野菜の食べ頃や食べ方の提案も受けられます。地元の食材を使った料理を堪能できるレストランや、野菜を見て触って五感で学べる「野菜教室」も魅力です。



20年前は…

鴻巣支店より

2005年に「鴻巣びっくりひな祭り」が始まりました。

令和4年度からの県政運営の基礎となる新たな総合計画を策定

埼玉県5か年計画

～日本一暮らしやすい埼玉へ～

あらゆる人に居場所があり、活躍でき、安心して暮らせる社会である「日本一暮らしやすい埼玉」を実現するため、2040年を見据えた3つの将来像「安心・安全の追究」「誰もが輝く社会」「持続可能な成長」を掲げています。また、これらの将来像の実現に向けて、2つの基本姿勢「埼玉版SDGsの推進」と「新たな社会に向けた変革」を全ての施策を貫く横断的な視点として反映させています。さらに、「12の針路」で政策分野ごとに本県が進むべき方向性を示し、その上で、針路ごとに取り組むべき54の「分野別施策」を示しています。

5か年計画の詳細は県ホームページをご覧ください。

詳細はこちら



埼玉県マスコット「コバトン」「さいたまっち」

あなたも挑戦

埼玉版SDGs推進アプリ「S3(エスキューブ)」

「最近よく耳にするけれど、そもそもSDGsってなに？」

埼玉県公式スマートフォンアプリ「S3(エスキューブ)」は、その疑問を動画や文章・クイズで楽しく理解できるアプリです。

SDGsの取り組みでポイントが貯まり、貯まったポイントで特典が当たるくじに参加できますので、ぜひご利用ください。



エスキューブ
SDGs Saitama Style

詳細はこちら



埼玉りそな銀行NEWS

地域の課題解決にお役立ていただくべく、多くのお客さまに趣旨にご賛同・商品をご利用いただき、県関連基金等に寄付を実施しています

埼玉県「新型コロナウイルス感染症対策基金」等に寄付した様子(2022年4月)

情報
DISCLOSE

県内トップシェア!

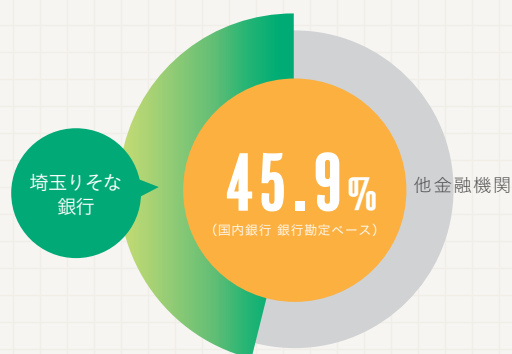
ご預金・ご融資の県内シェアはともに**40%超**を確保
ご預金残高は16兆円を超えました!



ご預金

2022年3月末のご預金残高

県内シェア



16兆5,328億円

(埼玉県全体のご預金残高総額36兆97億円)

そのうち
個人の
お客さまは

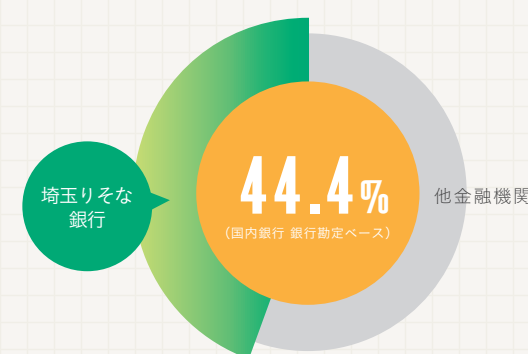
72.0%

(個人預金残高12兆455億円)

ご融資

2022年3月末のご融資残高

県内シェア



7兆4,270億円

(埼玉県全体のご融資残高総額16兆7,264億円)

そのうち個人や
中小企業のお客さまは

77.5%

(個人や中小企業のお客さま向け
ご融資残高6兆4,335億円)

安定的な収益力と高い健全性

県内トップの地域金融機関として、安定的な収益力と高い健全性を維持!

収益について

2021年度の業務粗利益は?

安定した収益を維持

1,014億円

2021年度の当期純利益は?

安定した収益を維持

142億円

県内トップの収益力

健全性について

2022年3月末の自己資本比率は?

十分な水準を確保

15.42%

2022年3月末の不良債権比率は?

低位安定

1.10%

高い健全性を維持



情報ディスクローズを詳しく知りたい方へ 「財務情報・IRライブラリー」をご覧ください。
<https://www.resona-gr.co.jp/holdings/investors/ir/index.html>

